
暗黒と混沌の狭間。

無尋 揶揄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暗黒と混沌の狭間。

【Nコード】

N9574C

【作者名】

無尋 椰掄

【あらすじ】

高校の入学式前日、ドタドタとした騒々しい音と調子外れな間抜けな声と共に中年男性が私の部屋に入ってきた…。この日から主人公の運命が少しずつ可笑しい方向へ変わっていく。

プロローグ

私は幼い頃から頭が良かった。

小学校、中学校とそんなに勉強というものをしなかったが、トップクラスの成績を維持し、

学区内でも、一番の進学校にこの4月から晴れて入学する事が決まり、それなりにこれから始まる高校生活に不安や期待を抱いていたそんなある日、というより入学式の前日の事だ。

その日の夕方、私は二階にある自室で特にすることも無かったので惰眠を貪っていた。

するとどこからともなくドタドタとした騒々しい音と共に調子外れな間抜けな声が聞こえてきて

「乖離^{かいり}」。一見美少女だけど何故か彼氏が全く出来ない乖離^{かいり}。」「
といいながら娘の部屋をノックせずにいきなり中年男性^{おとっさん}が入ってきた。

「…自分の娘を美少女とかいうのやめてよお父さん。それに一体何の用？」

「フハハハハ！よくぞ来てくれた出来の良い我が娘よ！聞いて驚け！お前にいい話を持って来たぞ！」

「…わー凄い、お父さんが私にいい話なんて珍しい。」
本当、珍しい。お父さんから聞いた最近の話なんて、自動車免許が
取り消された事と、会社でリストラされた話だもん。

「なんだ、その感情の籠^こもっていない言葉は！」

「どうせいい話じゃないでしょ。」

「いや、物凄くいい話だ。」

「ふーん…で、どんな話？」

「当ててみる。」

私は少し考えて

「えーと…再就職先が見つかったとか？」
と答えた。

（ズーーン…）

「すみません、まだです…。」

そこには、本当に申し訳なさそうにしている無職おじいちゃんが居た…。

「御免、お父さん…。」

「いや、いいんだ…。」

「お父さん、その事は置いていい話って何なの？」
重い雰囲気断ち切らせるべく話題を戻す。

「ああ…それはな…」

「美少女なのに彼氏も出来ない貴方！内心焦っていたと思われる貴方に朗報があります！貴方には同じ年の許婚いいなすけがいます！！しかもこの春から同じ高校！！」

…と言ったのは忍者の様に突然現れた母だった。

「言われた

！！！！！！」

父、絶叫。

こうして私に許婚が出来た（というより居ることが解った）。
どうやらその許婚とやらは同じ高校の新一年生らしい…。

ああ、やばい…本当にやばい。

何がやばいって？

それは私の部屋で白目むきながら失神して失禁した身内おとうさんの恥の事である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9574c/>

暗黒と混沌の狭間。

2010年12月2日15時24分発行